

メイトルのつばやき No.11



《 八百津の夏 》

みなさん、こんにちは。

お久しぶりです。そして、残暑お見舞い申し上げます。

暑い日々が続いていますが、みなさんは元気で過ごしてでしょうか。夏の暑い日には、アイスクリームがたまらなく美味しいですね。実は最近、私は毎日アイスクリームを食べています。この夏、私はどこへも行かず八百津で過ごしました。でも私にとってこの夏は素晴らしいことがたくさんありました。八百津の伝統的な夏の行事を体験しました。今回は、八百津の夏についてお話したいと思います。

7月初旬、友達と一緒にフレンドリーパークでのんびりした日曜日の午後を過ごしました。川で泳いだりバーベキューを楽しんだりしました。イスラエル人は友達や家族と一緒にバーベキューをすることが大好きです。日常のことを忘れ、食べて、いろいろな面白い話や冗談を言い合い、楽しい時を過ごします。

七月末、東京から二人の友達が八百津へ来ました。夫と私は、友達と楽しい週末を過ごしました。友達が到着した日に私たちは五宝滝へ行ってきました。ひんやりとした風がとても心地良かったです。そして、私たちは冷たい麦茶を飲んだり、足を川に浴したり、おしゃべりを楽しみました。夜には、錦津小学校の夏祭りに行きました。子どもたちが、ゆかた姿で盆踊りをしていました。それからベリーダンスのショーを見ました。私の国

イスラエルは中東に位置しています。中東諸国では民俗音楽や流行歌にのせて、踊るベリーダンスがとても人気です。そして、最後に、花火大会がありました。打ち上げ花火は日本の夏の風物詩ですね。夜空に花火が上がり、とてもきれいな光景でした。イスラエルでは、イスラエルの独立記念日を祝う時、花火大会が行われています。そして、夏の間、イスラエルでは、多くの結婚式が行われます。イスラエル人は特別なオープンガーデンで結婚式とウエディングパーティーを行いません。花火大会をするカップルもいます。



8月6日、杉原ウィークの星空コンサートが行われました。私は初めて参加しました。まず、久田見の東部中学校の生徒たちは、いろいろな歌を歌いました。彼らの歌声はきれいで、感動しました。そして、私は八百津の国際交流員として挨拶をしました。とても緊張しました。大勢の人を前にして挨拶することは、簡単なものではないと思います。しかし、イスラエル人・ユダヤ人として、杉原氏の功績を称え、後世に伝えることが、私の大事な任務だと思っています。みなさんと一緒に楽しい時間を過ごし、そして、コンサートを開催できたことは素晴らしい思い出になりました。

コンサートの翌日は八百津蘇水峡川まつりでした。八百津の大通りで多くの屋台が並びました。いろいろな種類の屋台でした。多くの方は浴衣を着ておまつり気分を楽しみました。そして、役場の前で「ダンスコレクション」というイベントも行われました。そのイベントで八百津町とその周辺の町の子もたちはいろいろなダンスをしました。子どもたちの年齢はさまざまです。ダンスのスタイルもいろいろでした。最初、ひどい雨が降ってきましたが、幸いにも一時的な雨ですぐに止まりました。ダンサーの服装やヘアスタイルも素敵でした。本当にとても感動しました。そして、私が最も深い印象を受けたのは子どもたちの踊りでした。私は「わあ！プロのダンサーみたい」と思いました。みなさんが元気な顔で明るく素晴らしいダンスをしていました。イベントが終わり、最後に花火大会がありました。八百津町のいろいろな場所から花火を見ることができました。

そして、久田見の夏祭りにも参加しました。そのまつりで人々は円になって浴衣を着て盆踊りを踊りました。そして、円の真ん中にいた和太鼓を叩く人はいろいろな旋律を演奏しました。暑さの中、そのまつりのリラックスした雰囲気の中で人々はビールを飲んだり、花火大会を楽しみました。

伝統的なおまつりは日本文化の魅力の一つだと思います。春には山車まつり、夏は花火大会があります。季節ごとのおまつりは、一見の価値があります。伝統文化を後世に伝えていくことは、とても大切なことだと思います。

今年の八百津のお祭りはとても楽しかったです。

メイトルさんへの質問は
meital@town.yaotsu.lg.jp
 までどうぞ！